

1歳児うさぎ組



「じぶんでやる」

令和7年9月

1歳児の子ども達が給食を食べている様子です。



初めは保育士が口の前まで運んだご飯を食べていましたが、一口分の量をスプーンの上に乗せておくと、自分でスプーンやフォークを手にとって食べようとする姿が見られるようになってきました。最近は自分で食べたいという気持ちがより一層強くなってきてはいるものの、一口の量が多くて上手く口に入らなかったり、スプーンで上手く掬えず手掴みで食べたりする事もあります。保育士は、自分で食べたという達成感を味わう事ができることを大切に、見守ったり、量を調節したりしています。